

令和7年度 事務事業評価シート（１）

[令和6年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	戦略的広報推進事業				事業番号	001-004	
担当部署名	市長公室	局	広報戦略	部	広報	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(2) 市政への信頼獲得、ブランド力の向上に向けた戦略的広報の展開		
		有	取組の方向性	③公民連携推進に向けたシティプロモーションの強化					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	無	現状値	—	目標値	—		
			有・無	ゴール	—	ターゲット	—		
		寄与 する KPI	無	取組	—				
			有・無	指標名	—				
			無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画								
3	事業開始年度			平成 23 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠			堺市広報戦略					

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁		
6	事業の対象	市民、市外在住の方	対象数	単位
			—	—
7	事業の目的	市の施策や魅力を効果的に発信し、市政への信頼獲得、ブランド力の向上など、堺のプレゼンスを高める。		
8	事業内容	「堺市広報戦略」に基づく「戦略的広報実践マニュアル」に従い、研修を通じた全庁への戦略的な広報の考え方・進め方の浸透や各部局が実施する広報活動のサポート、媒体とコンテンツ（施策・事業）の全体最適化を図り、年間を通した一連の相談業務を通じた広報業務を計画的に進め、施策や市政に関わる情報を効果的に発信する。 さいとう・たかを氏の作品を活用し堺の魅力発信と来訪者の増加を図るため、さいとう・たかを氏や作品に関する「展示」、市内の周遊を促す「サテライト展示」・「謎解き」などのイベントを実施する。 Instagramを活用し、主に市外の若年層をターゲットに堺の潜在的な魅力を効果的に発信する。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容			
9	主な支出先	「さいとう・たかを映画の世界」堺実行委員会		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
	広報活動をサポートした各部局の重点取組事業の数値目標の達成件数	件		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
			目標値	40	45	50	50
			実績値	41	46		
			達成率	103%	102%		
当該指標を選定した理由	堺市広報戦略の目標は、各部局の施策や事業の成果に対して広報機能として貢献し、市政に対する信頼獲得やブランド力の向上など堺市のプレゼンスを高めることであり、各部局の重点取組事業の数値目標を達成させることが指標となるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	活動指標に掲げる広報活動のサポートを通じて各部局が重点取組事業の数値目標を達成できるよう、段階的に目標値を設定。 ※重点取組事業の件数については、毎年度50件程度を想定。						
12	活動指標	単位		実績		目標	
	各部局の事業にかかる広報活動のサポート件数	件		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値	65	70	80	
			実績値	78	78		
			達成率	120%	111%		
	当該指標を選定した理由	成果指標を達成するためには、相談窓口での助言等を通じて各部局の広報活動をサポートし、戦略的広報の考え方や進め方を浸透・定着させる必要があるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	サポート実績を基に目標値を設定。サポート業務を継続実施することで戦略的広報や相談窓口が浸透することを見込み、段階的に上がる目標値を設定。						

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	戦略的広報推進事業	事業番号	001-004
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	15,074	16,244	19,830	16,198	19,818
	財 国支出金	0	0	0	0	0
	源 府支出金	0	0	0	0	0
	内 市債	0	0	0	0	0
	記 その他（ ）	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	15,074	16,244	19,830	16,198	19,818
14	人件費（b）	44,600	44,100	44,100	44,100	37,300
15	年間経費（c）=（a）+（b）	59,674	60,344	63,930	60,298	57,118

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R6	決算				R6	決算		
16	広報戦略に基づく発信強化業務	R7	予算	3,069	3,069	その他	R7	予算	479	479
		R6	決算	1,881	1,881		R6	決算		
	写真等を活用した魅力発信事業	R7	予算	2,488	2,488		R7	予算		
		R6	決算	12,300	12,300		R6	決算		
	さいとう・たかを作品を活用した魅力発信事業	R7	予算	12,300	12,300		R7	予算		
		R6	決算	437	437		R6	決算		
	堺名誉大使・堺親善大使・堺親善アーティスト事業	R7	予算	1,045	1,045		R7	予算		
		R6	決算	41	41		R6	決算		
	ハニワ部長活用事業	R7	予算	437	437		R7	予算		
		R6	決算				R6	決算		
		R7	予算				R7	予算		
		R6	決算				R6	決算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和5年度	令和6年度
17	① 広報活動をサポートした各部局の事業のKPI達成件数	件	41	46
	② 上記①にかかる年間経費	千円	6,480	6,480
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	158,049	140,870
算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	予算規模は大きく変わっていないが、研修や相談窓口での助言・発信サポート等を通じて、戦略的広報の考え方や進め方の全庁的な浸透・定着に向け取り組んだため、各部局において重点取組事業等の数値目標を達成する件数が段階的に増えてきている。 さいとう・たかを作品を活用した魅力発信事業については、交通事業者等の民間企業との連携・協力により、イベントPRの広告コストを抑えつつ、首都圏での発信や、テレビ・ラジオなどのメディア露出、ステークホルダーのSNSによる発信、堺ホテル協会と連携した発信など、特に市外に向けての発信を強化したことで、イベント来場者数の増加につなげた。（令和6年度のイベント来場者数：約42,000人 昨年度比27.2%増加）
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	広報相談窓口での助言をはじめ、広報戦略部の媒体や、メディアや民間企業等を活用した発信プロデュースを展開し、各部局の重点取組事業の数値目標を達成させることに寄与した。また、さいとう・たかを作品を活用した堺の魅力発信や誘客イベント等の実施、Instagramでの市のお出かけスポットの発信等を通じて、市内外のステークホルダーに対し効果的なプロモーションを実施し、市政への信頼獲得、ブランド力の向上など、堺のプレゼンスを高めることに寄与した。
----	--